

眩輝

げん き

佐世保市立江迎中学校
学校だより NO. 20

校長 山邊 修治 平成29年10月6日(金)



前期が終わりました

本日、前期の終業式を行いました。4月の始業式・入学式からあっという間に半年が過ぎました。この間、体育大会、中体連、夏休み、野外宿泊、職場体験、修学旅行、生徒会役員選挙、駅伝大会と大きな行事が次々に行われました。その中で感じたことは、一つ一つの行事をとおして、子どもたちが確実に成長していったことです。ある子どもはリーダーとしての役割を果た



すことで、これまで気づかなかったみんなをまとめていくことの大変さを学んだり、また、ある子どもは、今まで感じたことのなかった達成感を味わうことで、自己の可能性に気づいたり……。一人一人感じるところは少しずつ違うと思いますが、151名の子どもたちが少しずつではありますが、しっかりと成長していることをとても嬉しく思いました。さて、本日、生徒一人一人に前期の通知表を手渡しました。前期の学習成果について各教科担任が

評価をしています。一つお願いをしたいと思います。どうぞ家庭も同じだと思いますが、どうしても評定(1～5までの5段階評価)に目がいきがちです。評定も大切なのですが、もっと大切なのは各教科の観点別評価です。各教科4～5項目の評価観点が表示されています。そこに○あるいは△が入っていたり、空欄になっていると思います。○であればその項目についての理解が十分にできており、知識や技能としてしっかりと身につけているということです。空欄であれば、その



内容についておおむね理解されているということです。逆に△であれば、内容の理解度や技能の習得度合いが十分でないことを示しています。この観点別評価に示されている学習状況をしっかりと確認して、後期に向けての学習計画を立ててほしいと思います。また、担任が日頃感じていることや、今後取り組んでほしいことなどを所見として書いていますので、目を通していただきたいと思います。10月10日、後期始業式では、新しい目標を持ち、やる気に満ちた子どもたちの顔を楽しみにしています。

熱走!! 駅伝大会

10月3日(火)総合グラウンド周回コースにて中体連駅伝大会が行われました。前日からの雨が心配されましたが、スタート時には天候も回復して絶好のレース日和になり、午前中は女子のレースが行われました。本校の女子チームは上位進出を目指して懸命にレースを行いましたが、なかなか上位の壁は厚く、24位という結果でした。午後は男子のレースが行われ、男子チームは序盤からトップ10の中に入る激走を見せ、最終区まで複数の学校とデッドヒートを繰り広げました。結果は11位とトップ10まで後一步のところでしたが、昨年の順位を上回る好成績でした。



早朝練習、猛暑の中での練習、足の痛みにも耐えながらの練習など、選手以外の子どもたちも本当によく頑張ったと思います。苦しさに耐え、目標達成を目指すことは、これからの長い人生の中でもきっと生かされると思います。選手、そして練習に参加したすべての皆さん、本当にお疲れ様でした。